

島から本土へ、想いよ届け！

～小学1年生の子供達 折り紙飾りを贈る～

新型コロナウイルス（COVID-19）のニュースが世界に報道され、人々が混乱する事態が起きています。母島の子供達は、幸いなことに、島に守られ健やかに成長しております。それでも、ニュースを聞いて本土に居る親族を心配する日々が続いています。

そこで、本土のみんなに元気を贈ろうと、折り紙飾りを作ることにしました。たった6人の小学1年生。なかには、折り紙に初挑戦の子供もいますが、1学期の間に、400個を超える飾りを作り上げました。

出来上がったものは、夏休みの間【介護老人ホーム まどか立石】様に、飾っていただくことになりました。

子供達の頑張りと思いが伝われば、幸いです。ご協力感謝いたします。

母島小学校1年担任より





母島の一年生のみなさまへ
 一つ一つついでに、ここにこめて
 あつたつるほんとうにありがとうございます。
 みんながみえるばしょはかざります。
 にほんじゅうが、コロナでおせんざれ
 いますが、母島にうつらないように
 ねがっています。
 石井最のおばあちゃんより